

映画音楽に関するシンポジウム&ワークショップ

「映画音楽とコンピュータ・テクノロジー」開催（4/29）のお知らせ

映画音楽をはじめ、映像音楽に従事する作曲家、研究家が、情報交換、共に研究し、日本映画技術発展向上に寄与する為に設立された映画音楽研究者連絡会では、来る4月29日、日本音楽学会支部横断企画として「映画音楽とコンピュータ・テクノロジー」をテーマにシンポジウム及びワークショップを開催します。

現代の映画音楽制作において必要不可欠になったコンピュータ・アプリケーション・ソフトや専用ハードウェアなど、様々なコンピュータ支援ツールについて最新事情とその使用方法について専門的な見地から考えます。

第1部のワークショップでは、少人数のグループにより、具体的な使用方法を実体験し、第2部のシンポジウム前半では武満徹をはじめ、ミュージック・コンクレート等、現在のコンピュータ支援ツールの先駆けとなった電子音楽、電子機器等、日本での映画音楽における技術的発展史を考え、後半は最新ツールの問題点、それら最先端情報及び将来性について考え、ゲスト講演として、長年、映像音楽の第一線で本格的な音楽にコンピュータの高度な使用方法を実践してきた作曲家、中川幸太郎氏を迎え、最後には登壇者全員でパネル・ディスカッションを行います。

各ワークショップは座席に限りがありますので、事前申し込みをお願いします。シンポジウムの申し込みは不要です。

申し込みはWEBから。<http://film-music/contact/>

メールフォームに必須事項を明記の上、ご希望のワークショップを選択（複数可）して送信をお願いいたします。

日時：2017年4月29日（土）

会場：東京藝術大学 千住キャンパス

参加無料（ワークショップは申込制）

主催：映画音楽研究者連絡会／日本音楽学会支部横断企画
協力：東京藝術大学音楽学部、東映株式会社
クリプトン・フューチャー・メディア（株）SONICWIRE チーム
早稲田大学演劇博物館演劇映像学連携研究拠点

プログラム

ワークショップ

- 10:00 「ソフトウェア音源によるオーケストラシュミレーション」 講師：岡崎雄二郎（作曲家）
- 11:00 「VIENNA INSTRUMENTS ワークショップ」 講師：江川大樹（クリプトン・フューチャー・メディア（株））
- 12:00 「映画背景音楽のトラックダウン技術」 講師：亀川徹（東京藝術大学教授）

シンポジウム

- 14:00 講演「アンダースコアの歴史の変遷」 講演者：栗山和樹（日本音楽学会東日本支部・作曲家）
- 14:15 パネル・ディスカッション「映画音楽と電子機器の関係史」
「映画音楽と電子楽器」白井史人
「映画音楽とミュージック・コンクレート」川崎弘二
「映画音楽と電子変調／シンセサイザー」柴田康太郎
- 15:30 ゲスト講演：「自己制作環境の変遷と自作品について」 講演者：中川幸太郎（作曲家）
- 16:00 パネル・ディスカッション「作曲スタイルとソフト音源環境」 司会：岡崎雄二郎（作曲家）

中川幸太郎 (なかがわ こうたろう)

父が音楽家という環境のもと、3歳からピアノ、バイオリン、クラリネット、ドラムを始め、中学生に入ると作曲を北村昭氏、林光氏に師事。その一方で父のバンドにピアノ、バンジョーで参加しセッションの経験を積む。その後、宮川彬良氏に師事し、ポピュラー音楽、舞台音楽等を学ぶ。在学中から様々のミュージカル音楽のアレンジを担当し、シンセサイザーを使用した楽曲制作、演奏も多く行っている。

江川大樹 (えがわ だいき)

クリプトン・フューチャー・メディア(株)SONICWIRE チーム在籍。主要なDAWと譜面ソフト、オーケストレーションに造詣が深く、VSLやSpitfire Audio等のハイエンド系を主に担当。

穴沢弘慶 (あなざわ ひろのり)

作編曲家。ロサンゼルスにて映画音楽の作編曲法等を学び、帰国後テレビ、ゲーム、CM、コンサートなどの分野で活躍中。

岡崎雄二郎 (おかざき ゆうじろう)

平成音楽大学(旧:熊本音楽短期大学)器楽科卒業
各種映像コンテンツ、アーティスト作品などに向けての楽曲編曲提供、マニピレートに携わる。

亀川徹 (かめかわ とおる)

東京藝術大学音楽環境創造科教授。博士(芸術工学)。
1983年、九州芸術工科大学音響設計学科卒業後、日本放送協会(NHK)に入局。2002年10月、東京

芸術大学音楽学部に就任し、録音技術について研究指導をおこなう。

川崎弘二 (かわさき こうじ)

1970年大阪生まれ。「日本の電子音楽」「黛敏郎の電子音楽」「篠原眞の電子音楽」「日本の電子音楽 続インタビュー編」を上梓。雑誌「アルテス」に「武満徹の電子音楽」を連載。NHK Eテレ「スコラ 坂本龍一音楽の学校 電子音楽編」に出演。

栗山和樹 (くりやま かずき)

作曲家。映画音楽研究により博士号取得(大阪大学)。
NHK大河ドラマ「北条時宗」、朝の連続テレビ小説「芋たこなんきん」、東映「極道の妻たち〜決着」等を担当。国立音大、洗足音大、大阪芸大映像学科で講座を持つ。

柴田康太郎 (しばた こうたろう)

1985年生まれ。東京大学人文社会系研究科博士課程満期退学。2017年度より早稲田大学演劇映像学連携研究拠点研究助手。映画音楽研究・音楽学・映画学・美学。『映画監督 小林正樹』(共著、岩波書店、2016年)。

白井史人 (しらい ふみと)

東京大学大学院総合文化研究科博士課程満期退学。
早稲田大学演劇博物館演劇映像学連携研究拠点・研究助手を経て、日本学術振興会特別研究員(PD、2017年4月〜)。専門は日独の映画の音楽、音楽学、表象文化論。共著『貴志康一と音楽の近代』(青弓社、2011)。

会場：東京藝術大学 千住キャンパス

〒120-0034 東京都足立区千住 1-25-1

地下鉄 千代田線 北千住駅 下車徒歩約5分

お問い合わせ

映画音楽研究者連絡会

〒190-8520 東京都立川市柏町5-5-1 国立音楽大学 音楽研究所内

<http://film-music>

E-mail: info@film-music.jp

